

# 秋田県の女性活躍推進に係る取組について



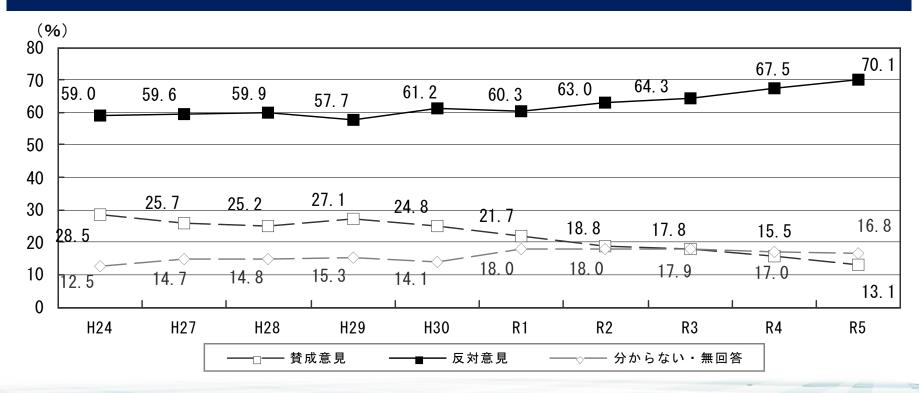


令和6年9月10日 秋田県理事 丹治 純子

#### 県民意識調査

【対象】秋田県に居住する満 18 歳以上の男女(全県 25 市町村の選挙人名簿を基にした層化抽出法)

## 「男は仕事、女は家庭」という意識への賛否の推移(年度別)



出典:県次世代・女性活躍支援課「秋田県男女の意識と生活調査」

県総合政策課「県民意識調査報告書」

## 秋田県男女の意識と生活実態調査

- 問 政治・経済・地域などの<u>各分野で女性リーダーを増やす</u> ときに、何が障害だと思いますか。
  - 1. 保育・介護・家事などにおける夫などの支援が十分ではない(53.1%)
  - 2. 長時間労働の改善が十分ではない(39.6%)
  - 3. 保育・介護の支援などの公的サービスが十分ではない(38.3%)
  - 4. 男性の上司・同僚・部下や顧客が女性リーダーを希望しない(35.4%)
  - 5. 女性自身がリーダーになることを希望しない(34.6%)

(令和元年度 秋田県次世代・女性活躍支援課調査)

## 女性が輝く地域づくりに向けた4つの柱 -

1 女性自身の意識改革 ~女性の挑戦や活躍を後押し~

#### 「女性自身の意識改革に向けた講演会等の開催」



- ◆ 県内で働く女性同士のネット ワークの構築・拡大
- ◆ 講演会・ワークショップの開催 による学びの場の提供

2 **企業経営者の理解促進**~女性活躍推進企業の拡大~

#### 「企業経営者・マネージメント層向け研修会の開催」

- ◆ 各地域で中核となる ロールモデル企業の育成
- ◆ 経済団体等との連携強化 による取組事例の普及



3 **若年女性の定着・回帰** ~首都圏若年女性との交流~

#### 「首都圏若年女性との交流会と 課題解決に向けた取組促進」



- ◆ 若年女性の秋田に対する本音 やニーズを把握・深掘り
- ◆ 若年女性のネットワークを活用 した情報発信

4 県民の理解促進 ~地域における女性の参画拡大~

#### 「ジェンダー・ギャップ解消に向けた理解促進」

- ◆ 「地域の女性参画の促進」に向けた相互理解
- ◆「ジェンダー・バイアス」を 取り除く広報・啓発





#### 「継続的に優秀な人材を輩出できる仕組みと育成の場」 ~女性の活躍のプラットフォーム~

女性が職場や地域で活躍できる社会の実現に向け、民間企業と県で働く女性で構成されるプロジェクト チームを設置し、官民一体で講演会やワークショップを企画・運営

#### ■ 講演会

回数 年1(11月)開催

目的 スタッフ・メンバーの広い視座の獲得と県民向けの意識啓発

内容 県内外の企業経営者や管理職等による講演





#### ■ ワークショップ

目的 キャリアアップに対する意識向上やキャリアプランニングに向けた継続的な学習・実践と地域や業種を超えたネットワークの構築

内容 ①ゲストスピーカーによる講話 ②グループディスカッション

	社会人·大学生	高校
回数	<b>年4回</b> 6月・11月:対面 8月・1月:オンライン	<b>年3回</b> 対面:1回 オンライン:2回



咲きほごれ!あきたウーマンパワー応援事業

## 女性の活躍推進プロジェクト

次代を担う秋田の 女性を応援!

## フワントナーフル

官民が一体で女性活躍の取組を推進

秋田県では、女性が難場や地域で活躍できる社会の実現に向け、民間企業と 県で働く女性で構成されるプロジェクトチームを設置し、官民一体で講演会や ワークショップを企画・運営しています。

女性自身の意識改革

地域や業種の枠を超えたネットワークの構築

一 高校生から社会人までの女性のキャリア形成に役立ちます! 一

#### 高校生

生徒のキャリア形成を後押し

働くことへの イメージアップ

#### 大学生

キャリアプランを考える

働く女性のリアルな意見や 情報をキャッチ

#### 社会人

働く女性の人材育成

働き続けること、キャリア アップへの意識弱成

女性同士のネットワーク構築











INSTRUMENTACIONAL PROPERTY AND INC.



女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」事務局 秋田県あきた未来毎毎年次世代・女性活躍支援原女性活躍・何立支援チーム 文 TFL 018-860-1565 E-mail persons@pref akita la in



## 県内3地区で開催

## "女性が輝く職場づくり研修会"

#### 対象者

県内企業の

経営層とマネージメント層

各地域 それぞれ10名程度

女性活躍推進に取り組む効果やメリット、誰もが働きやすい職場環境の整備等について学び考える研修会を開催

過去の取組内容はこちらから

秋田県 女性が輝く職場づくり



#### プログラム

名 称	テーマ
第1回研修会	社内で女性活躍が進まない原因とは (自社の現状や課題とその原因の深掘りなど)
第2回研修会	自社の強みを生かし、弱みを克服するには(県内企業の取組事例の紹介、取組目標の設定など)
第3回研修会	   目標に向けて今日から始める具体的な行動とは (社内で取組を推進するための方策の検討など) 
第4回研修会	経営戦略(行動変革宣言)報告会/交流会~女性活躍推進への企業としてのコミットメント~

(経営層の方は第4回研修会に、マネージメント層の方には全ての回(計4回)にご参加いただきます。)

## ジェンダーギャップ解消に向けた取組

## みんなで気づいて×築く地域の未来

#### 【相互理解のためのワークショップ】

ジェンダー・バイアス(社会的・文化的な性差別や偏見)の払拭に向け、「地域の女性参画の促進」をテーマとした講師による講演や、参加者によるワークショップを通じ、地域コミュニティの活性化や、県民が自ら気づき、行動変容につながる仕掛けづくりを行う。

#### <講師>



独立行政法人 国立女性教育会館 理事長立教大学名誉教授

萩原 なつ子 氏

#### <開催概要>

日時	場所
9/7(土)	にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」
9/27(土)	北秋田市民ふれあいプラザ コムコム
9/28(日)	湯沢市文化交流センター

## 県内事業者全体で男性の積極的な家事・育児への参画を促進 共働き・共育てを実現!

#### 【あきた女性の活躍推進会議メンバー】

商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会、経営者協会、秋田経済同友会、農業協同組合中央会、 連合秋田、県中央男女共同参画センター、秋田労働局、市長会、町村会、県 (オブザーバー:信用保証協会、秋田銀行、北都銀行、あきた企業活性化センター)

#### 官民一体で推進する目標値を決定

- ◆ 男性の育児休業取得率
  - ·2025年度までに 50% ·2030年度までに 100%
- ◆ 6才未満の子どもがいる夫婦の1日あたりの家事・育児時間
  - ·<u>2026年度</u>までに2021年度より <u>夫:+60分</u> 妻:-60分

#いいね秋田

## 見つける×つながる Woman's cafe

秋田の魅力発信・ネットワーク構築

#### 事業目的

- ➢ 若年女性のニーズ等の把握及び定着・回帰に関する意識の 醸成
- ▶ 若年女性のネットワークの形成

参加者に秋田の魅力を発信し、秋田に対して関心をもっていただくことを目指し、将来的な選択肢の一つとして「秋田へ移住・回帰すること」を考えるきっかけを作る。

#### 秋田の魅力を発信!

- 把握したニーズを県や<u>県内企業等へフィードバッ</u> クし、官民の取組へ反映
- LINE等を活用したオンラインコミュニティを形成し、秋田で働く魅力や秋田暮らしの魅力を発信!



#### お問い合わせ

秋田県あきた未来創造部 次世代・女性活躍支援 〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1-1 県庁5階 TEL:018-860-1555 FAX:018-860-3895 E-mail:persons@oref.akita.lg.jp

#### お申込み

QRコードを読み取り、単込フォータ からお申し込みください。 ※申込締切 2月の会:2月13日(火)ま\*



# 成果指標(KPI)

	指標名(単位)	年度	2019 (R元)	2020 (R2)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
1	「男は仕事、女は家庭」という考え方に反	目標			65.0	66.0	67.0	68.0
	対する人の割合(%)		60.3	63.0	67.5	70.1		
	出典:県「県民意識調査」	達成率			103.8%	106.2%		
2	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策 定企業数(従業員数100人以下の企業)(社)	目標			350	400	450	500
		実績	172	241	374	466		
	出典:厚生労働省「都道府県別女性活躍推進法に係 る一般事業主行動計画策定届出状況」	達成率			106.9%	116.5%		
3	民間事業所の管理職(課長相当職以 上)に占める女性の割合(%)	目標			20.5	21.0	22.0	23.0
		実績	18.6	19.3	21.1	22.2		
	出典:県「労働条件等実態調査」	達成率			102.9%	105.7%		
4	民間事業所における男性の育児休業 取得率(%)	目標			13.0	14.0	15.0	16.0
		実績	8.8	10.7	17.9	32.6		
	出典: 県「労働条件等実態調査」	達成率			137.7%	232.9%		

出典:新秋田元気創造プラン